



いわき市立久之浜第二小学校 学校だより

「広い世界が開けてる」

平成29年12月6日(水)発行 第20号

文責 山田 弘

いわき市大久町大久字矢ノ目沢2番地の1

TEL 0246-82-3041 FAX 0246-82-3190

ホームページ http://www.iwaki.gr.fks.ed.jp/?page_id=86

学校目標

考える子
なかよい子
がんばる子

【今年度の重点目標】
よく聞き、伝えるように話し
進んで行動する



◇12/18(月)書写教室(5・6年生)

◇12/19(火)書写教室(3・4年生)

年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ

運動(12/10~1/7)



伝統食教室を実施しました

12月1日に伝統食教室を実施しました。いわきに伝わる伝統野菜を取り入れた料理を、いわき市農業振興課、大久じゅうねん保存会、四倉給食共同調理場、JA福島さくら、保護者の皆様のご協力、ご指導の下、子どもたちが調理し、みんなで味わいました。多くの方々にお世話になり、とてもすばらしい勉強、体験ができました。大変ありがとうございました。

おはぎ担当は1年生です



2年生は豚肉の味噌焼きです



3・4年生はどら焼き担当です



けんちん汁は5・6年生



いわきのキャラクターさる1号も登場です



じゅうねん作りで学んだことを発表しました



じゅうねんを使ったおはぎを作る児童

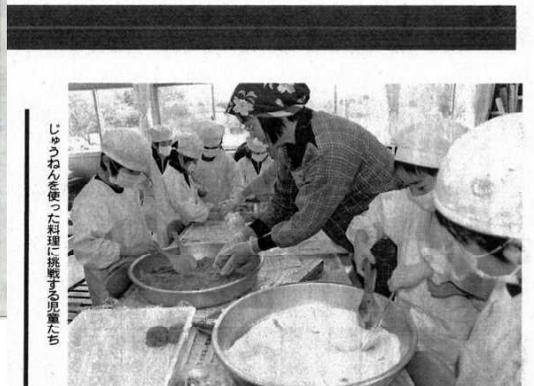
じゅうねん料理
久之浜二小挑戦
いわき伝統野菜教室
地域に伝わる伝統食
に理解を深める「いわ
き伝統野菜教室」は一
日、いわき市の久之浜
二小で催され、児童が
じゅうねんを使った料
理に挑戦した。
市の主催、大久じゅ
ねん保存会、JA福
島さくらいわき地区本
部の共催。
全校児童21人が、
地元農業者のアドバイ
スを受けながら、じゅ
うねんを使ったおは
ぎ、豚肉のみそ焼き、
けんちん汁、どら焼き
をつくった。給食の時
間にみんなで味わっ
た。

新聞にも
掲載されました

12月3日(日)→
福島民友

←12月4日(月)
福島民報

2017年(平成29年)12月3日(日曜日)



じゅうねん料理挑戦

久之浜二小で
伝統野菜教室
いわき伝統野菜教室は1
日、いわき市大久町の久之
浜二小で開かれ、児童たち
が自分たちで育てた大久じ
ゅうねん(エゴマ)を使っ
た料理に挑戦した。
同市の大久じゅうねん保
存会とJA福島さくらいわ
き地区本部の協力を得て開
催。全校児童21人が参加し
た。種植えから収穫までを
手掛けた大久じゅうねんを
使い、おはぎやけんちん汁
どら焼きなどの料理5品に
挑戦した。昼食では、児童
たちが地域の伝統野菜の味
をかみ締めながら、笑顔を
見せていた。



大久じゅうねん保存会の皆様には、種
植え、苗植え、手入れ、収穫、種取り
といつも大変お世話になりました

じゅうねんフルコースのメニューはどれもおいしかった
です。じゅうねんは健康食品でもあり、もともと人体
に不足していると言われているα-リノレン酸を多く
含み、認知症やうつ病などに効果が期待されるほ
か、血管の若返り、脂肪燃焼力が上がるなど様々な
嬉しい効果が期待されています。



当日の料理です おいしかったです